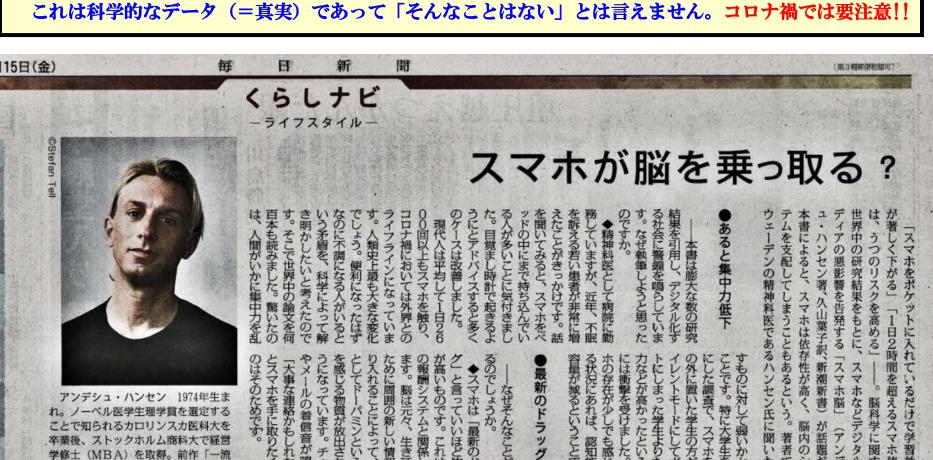
2021 年になっても世界中でコロナウイルスの感染が止まりません。まさに世界中がパンデミックな状況にあります。そして多くの人たちが「今をどう生き抜くか」「今後はどのようにして生きていこうか」などと悩んでいま す。たとえば運送業の一部や冷凍食品会社のように、COVID-19 によって利益を得ている人たちもいますが、しかしお金を稼げてもそれを使うことができない状況にあります。その意味では全人類全世界の大問題なのです。 しかしそんな中、人間は新しいことを学んでいます、おそらくそうだと思います。それは、この同じ惑星にいる人たちは、自分だけ、自分の国だけは発展し、生き残ろうと思っても不可能であることを。そんな中で次のような 記事が新聞に載っていましたので張り付けました。【左】館長と同じ将来への明るい考えです。小さい字なのでもし文章が読めたら読んでください。(笑)読まなくても表題で筆者が何を訴えているかはわかってくれるはずです。



「スマートフォンをポケットに入れているだけで成績が下がる」 「1日に2時間以上スマートフォンを使っている人はうつ病(自分の殻の中に閉じこもってしまう病気で、 これにかかると自殺する人がとても多くなります(森))にかかる確率が高い」



アンデシュ・ハンセン 1974年生ま れ。ノーベル医学生理学賞を選定する ことで知られるカロリンスカ医科大を 卒業後、ストックホルム商科大で経営 学修士 (MBA) を取得。前作「一流 の頭脳」は人口1000万人のスウェーデ ンで60万部が売れた。

0 0

が話題だ。

です。石器時代にはカロリーつけてオティー

館 現代が学べる 志 成

2021 年 2 月の雑誌「世界」の紹介です。特集は「<mark>大絶滅の時代</mark>」です。最初に「大規模な地球の開発という美名での環境破壊の姿を示す、美しい?写真」を載せて、本文中に文章でわかりやすく説明してあります。101 教室の横 に置いていますので、写真だけは見ておいてください。あまりにも規模が大きいので一体何の写真かわからないかもしれません。カリフォルニア州の火災の写真(中上)以外は「大規模な開発」の写真です。大畜産業、大農業、 大鉱業そして右隅は、大海での魚の養殖の写真です。ところでこのような開発の何が問題なのかわからない人たちが多いと思うのですが、いかがですか。「利便性や利益を優先する社会」を変えないと人類は生き残れないのです。

